

古材の大柱にワイン樽の腰壁
一期一会の材料で
印象的な空間をつくる

「かわいいおうち。I邸を表現するなら、おそらくそんな言葉がふさわしい。橙の三角屋根と純白の漆喰壁が描きだす、やわらかな明るさの外観。そして、古材やアンティーク建具をふんだんにとり入れた内観。あらゆるところにかわいらしさのカタチがあり、ご夫婦の想いがひしひしと伝わってくる。

壁は美しさと温かさが魅せる漆喰に、リビングは縦にも横にも伸びやかに、キッチンがワークトップ・水栓・収納棚まですべてオリジナルにこだわった造作など、ほとんどの希望は叶ったとご主人。担当者とは毎日のように話しあったが、そのなかで感じたのは抜群の提案力だったという。いくつもの希望を確かな根拠の

と取捨選択し、さらに、独創的なアイデアを盛りこんで、ベストへと近づけてくれた。なるほど佇んでみれば心地よい統一感があり、カナダ産古材の大柱や赤ワイン樽の腰壁といった、ほかではなかなかお目にかかれない材料が絶妙なアクセントを添えている。また、奥様の妊娠がわかったとき、子供室を増やすため、急遽設計を変更。建築中であるにも関わらず臨機応変に対応してくれた柔軟性も、ご夫婦の心をぐっとつかんだようだ。

「家は3軒建てないと納得しないというけど、うちには当てはまりませんね」そう自信をもっている快心の家ができた。これからは家族の時間が深まるよう、また、ゲストに喜んでもらえるよう、「ファーストホームズ」にも相談しながら、インテリアをもっと充実させていきたいとのこと。どうやらI邸はまだまだ豊かに進化していきそうだ。



3.光をたっぷり採りこむダイニングとキッチン。床は食べこぼしなどによる汚れを防ぐためタイル張りになっている。



4.開放感をたもつため腰壁で緩やかにゾーニング。なお、この腰壁は赤ワイン樽の表・裏を交互に並べたオリジナルのものだ。

施工会社を決めた理由

雑誌で「ファーストホームズ」の家を見て以来、そのかわいらしい雰囲気がずっと気になっていました。完成見学会にも行ったのですが、想像していた以上に雰囲気がよかったです。暮らしはじめてからのイメージもすぐに描けて、「ここだ!」とほぼ即決でしたね。あとは、説明してくれた担当者さんの人柄が魅力的だったことも決め手になりました。



1.純白の漆喰壁とパインの無垢床を組み合わせたリビングは、アンティークのドアやカナダ産古材の大柱をしつらえ、より魅せる空間に。

ご夫婦の想いとプロの感性が見事に融合 暮らしてますます豊かな家へ

- 家族の希望が実現した点**
- ▼美しさ、温かさ、健やかさにみちた漆喰壁
抜けるような純白とぬくもりある質感に惚れこみ、また、お子さんたちの健康も考えて、外壁および1階の壁はすべて漆喰となっている。
 - ▼開放感と機能性を追求した造作キッチン
まわりに仕切りを設けず開放感をもたせた造作キッチン。ワークトップをゆったり、収納をたっぷりとしているので、使い勝手も抜群だ。
 - ▼パーソナルカラーに塗りわけた3つの子供室
ひとりにひと部屋はご主人たっの希望。それぞれのドアと一部の壁に、お子さんの好みやイメージにあわせたパーソナルカラーを塗っている。

2.青空とのコントラストも美しいI邸。優しく柔らかな雰囲気をだすため、角を丸く処理するという細やかな技が施されている。



30 DATA ファーストホームズ (株)ファースト設計
高岡市・I邸

2,501~3,000万円 木造軸組工法

家族構成：ご主人+奥様+子ども(男1)+子ども(女2)

坪単価：約55万円 延床面積：約45.75坪

New-building
example Report

30